

【2026 年度/専門科目領域/専門科目群/リハビリテーション学科 理学療法学コース】

14	筋・骨格系の運動療法：2-3,10-13 回目の授業について知識の統合を行う。	[担当] 源	講義	2-3,10-13 回目の授業の講義資料を読む。	1
15	ここまでの学習の総括を行う。	[担当] 源	講義	今までの講義資料、教科書を振り返り総括をする。	1
試	筆記試験				

達成度評価							
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		100	0				100
総合力指標	知識・技術力	50	0	0	0	0	50
	思考・推論・創造する力	30	0	0	0	0	30
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0
	コミュニケーション力	10	0	0	0	0	10
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	0	0
	問題を発見・解決する力	10	0	0	0	0	10

評価のポイント			評価の実施方法と注意点	フィードバックの方法
評価方法	行動目標			
試験	①	✓	定期試験（ペーパー）を実施して評価する。各授業での講義内容及び教科書を確認する課題を出題し、理解度を問う。	試験結果の返却または開示
	②	✓		
	③	✓		
	④			
	⑤			
	⑥			
レポート	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			
成果発表	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			
ポートフォリオ	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			
その他	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			

備 考

他 担 当 教 員	坂本 祐太、元山 美緒、福田京佑
教員の実務経験	急性期及び回復期病棟（主に整形及び中枢疾患）において2年間従事し、その後整形外科（小児・スポーツ含む）専門のクリニックにて10年以上従事。

【2026 年度/専門科目領域/専門科目群/リハビリテーション学科 理学療法学コース】

実践的授業の内容	運動療法の基礎的な部分や、代表的な疾患に対する運動療法を実際の臨床経験をふまえて説明する。
そ の 他	感染症の流行の際には、状況を考慮してシラバス変更の可能性があることに留意する。 授業での資料・プリントの配布は原則行わない。Teams で発信する資料及び配布プリントを各自ダウンロードして印刷し持参する。